

床置き型手すり **ルーツ** ウェイ

取扱説明書

目 次



○梱包内容	P 1
○タイプ(品番)別梱包内容一覧表	P 2
○各部名称	P 3
○設置前の確認	P 4
○組み立て方法	P 5
○特殊な設置方法	P 10
○点検項目	P 12
○このようなときには	P 13
○お手入れ方法	P 14
○運搬・保管方法	P 14
○注意事項	P 15
○各部寸法および仕様	P 17

安全にお使いいただくために

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後もいつでも見られる場所に大切に保管してください。利用者様の健康状態や体調が変化した場合には医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談した上でご使用ください。利用者様の身体状態、設置場所を十分確認し、安全であることを確認してからご使用ください。

安全上の注意 必ずお守りください

①利用者様や他の人への危害・財産への損害などを未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

取扱説明書に表示されている記号や用語は、表示内容を見逃し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のような表示区分であらわしています。

⚠ 警告：死亡または重傷などを負う可能性を意味します。

⚠ 注意：障害を負うまたは物的損害を発生させる可能性を意味します。

注意：本製品の故障を防止するための注意事項や、より満足に使用していただくためのアドバイスを意味します。

②お守りいただく内容の種類を次の表示区分であらわしています。

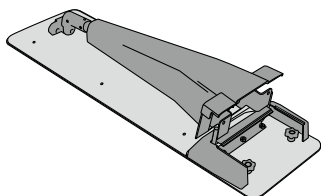
⊘：してはいけない「禁止」を意味します。

!：必ず実行していただく「強制」を意味します。

梱包内容

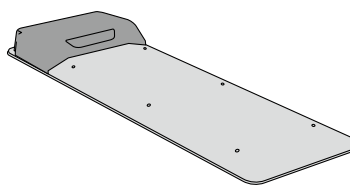
以下の部品がすべて揃っているか、破損・変形などしていないか確認してください。
お買い求めいただいたタイプ(品番)によって梱包内容が異なるので、右の一覧表をご参考ください。
万が一、部品の不足・破損があった場合は、お買い求めいただいた販売店にご連絡ください。

支柱付ベースプレート

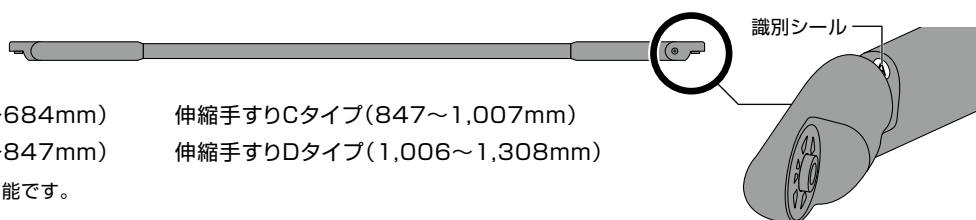


支柱固定
ノブナット：2ヶ

ベースプレート



伸縮手すり



伸縮手すりAタイプ(524～684mm)

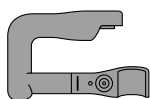
伸縮手すりBタイプ(687～847mm)

※端部の識別シールで識別が可能です。

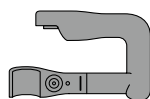
伸縮手すりCタイプ(847～1,007mm)

伸縮手すりDタイプ(1,006～1,308mm)

エンドグリップセット



エンドグリップL：1本



エンドグリップR：1本

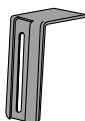


エンドグリップロック：2ヶ
※固定ボルト付き、L・R共通

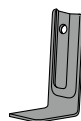
連結金具セット



平面用連結金具
：2～6枚



段差用連結金具UP
：2～6枚



段差用連結金具LOW
：2～6枚



連結金具固定ボルト
：4～12ヶ

付属品



取扱説明書
兼 保証書
：1部



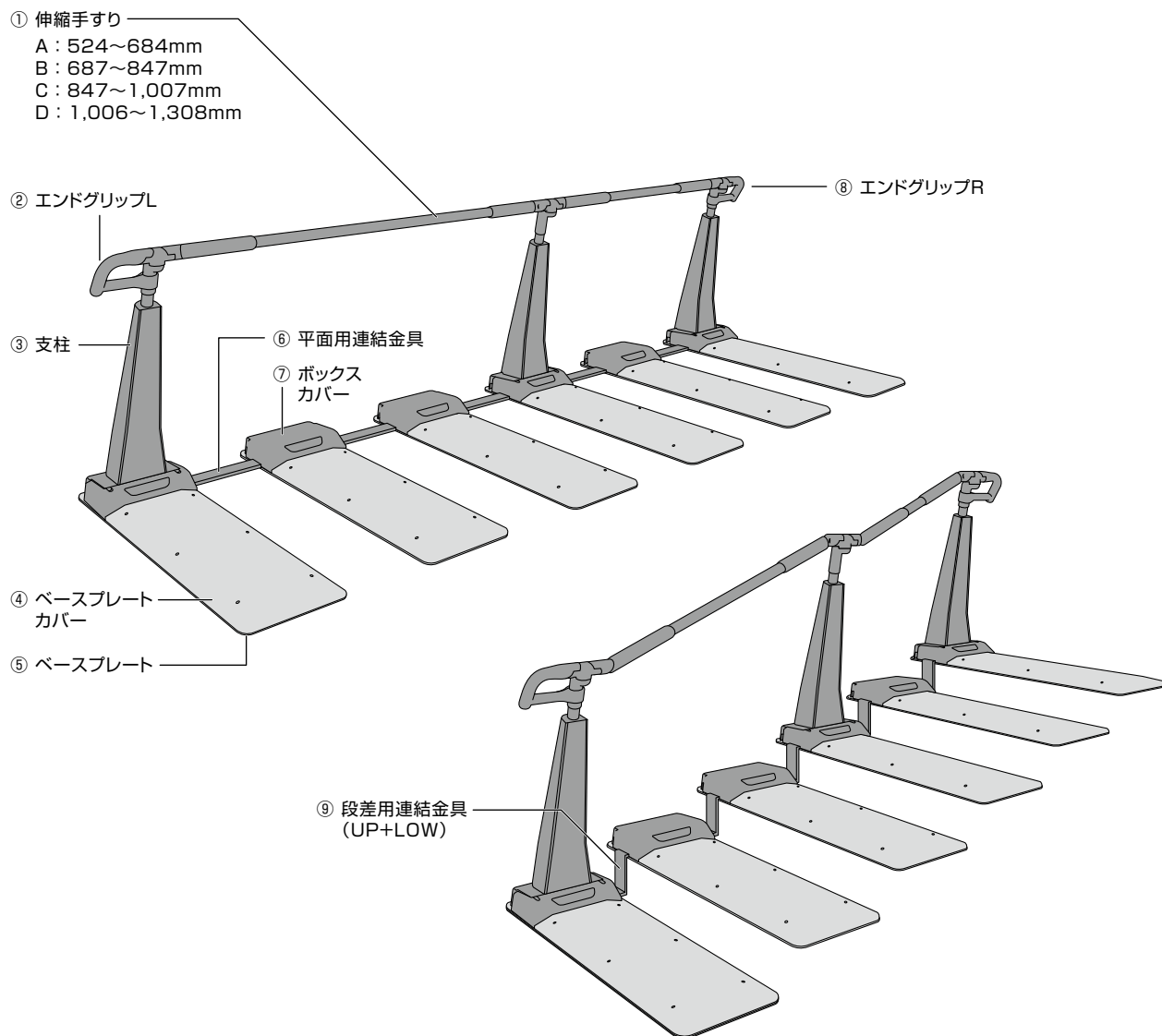
ゴムシート：3枚

※ゴムシートは地面の小さな凹凸でガタつきがある場合に、すき間調整として使用します。

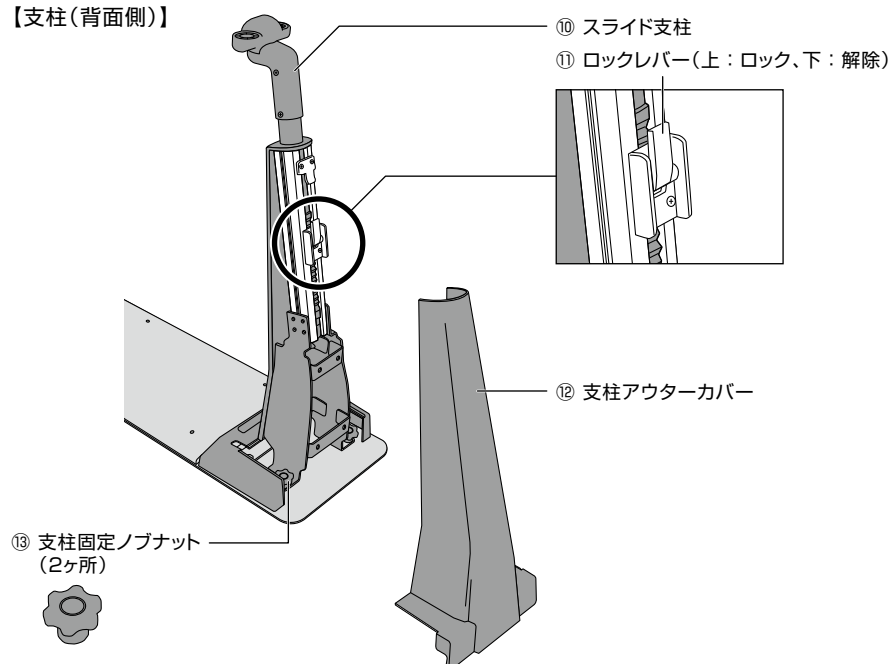
タイプ(品番)別梱包内容一覧表

タイプ／品番	支柱付き ベースプレート	ベースプレート	伸縮手すり	エンドグリップ セット	連結金具 セット
108タイプ／ MNTPOW3A	2	1	Aタイプ×1	1	平面用×2 段差用×2 固定ボルト×4
124タイプ／ MNTPOW3B	2	1	Bタイプ×1	1	平面用×2 段差用×2 固定ボルト×4
140タイプ／ MNTPOW4C	2	2	Cタイプ×1	1	平面用×3 段差用×3 固定ボルト×6
156タイプ／ MNTPOW4D	2	2	Dタイプ×1	1	平面用×3 段差用×3 固定ボルト×6
W186タイプ／ MNTPOW5AA	3	2	Aタイプ×2	1	平面用×4 段差用×4 固定ボルト×8
W202タイプ／ MNTPOW5AB	3	2	Aタイプ×1 Bタイプ×1	1	平面用×4 段差用×4 固定ボルト×8
W216タイプ／ MNTPOW5BB	3	2	Bタイプ×2	1	平面用×4 段差用×4 固定ボルト×8
W218タイプ／ MNTPOW6AC	3	3	Aタイプ×1 Cタイプ×1	1	平面用×5 段差用×5 固定ボルト×10
W234タイプ／ MNTPOW6AD	3	3	Aタイプ×1 Dタイプ×1	1	平面用×5 段差用×5 固定ボルト×10
W250タイプ／ MNTPOW6BD	3	3	Bタイプ×1 Dタイプ×1	1	平面用×5 段差用×5 固定ボルト×10
フルセット／ MNTPOW6	3	3	A・B・C・D 各1	1	平面用×5 段差用×5 固定ボルト×10
108両手すりタイプ／ MNTPOW4AAW	4	—	Aタイプ×2	2	平面用×3 段差用×3 固定ボルト×6
W202両手すりタイプ／ MNTPOW7AABBW	6	1	Aタイプ×2 Bタイプ×2	2	平面用×6 段差用×6 固定ボルト×12

各部名称



【支柱(背面側)】

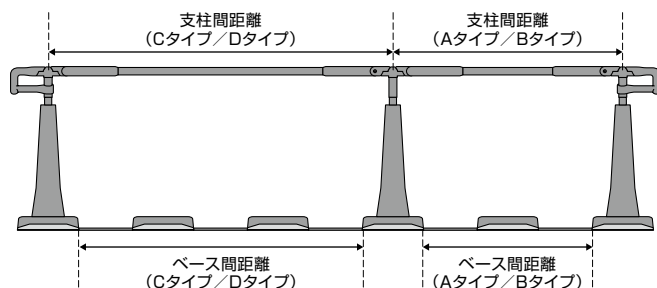


設置前の確認

ルーツ ウェイを設置する前に住宅環境を調査し、レイアウトを決めます。

①支柱付ベースプレートが伸縮手すりの長さに合わせて設置できるか確認してください。

平面に設置する場合



伸縮手すり	支柱間距離※	ベース間距離※
Aタイプ	70～86cm	40～56cm
Bタイプ	86～102cm	56～72cm
Cタイプ	102～118cm	72～88cm
Dタイプ	118～134cm	88～104cm

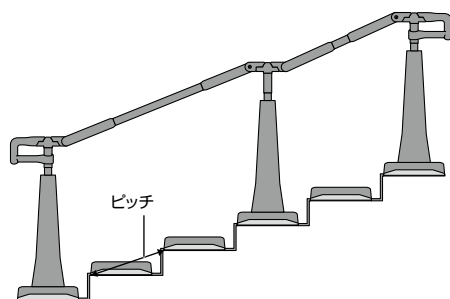
※伸縮手すりは2本まで連結可能です。
ただし、以下の組み合わせは安全上の問題でできません。
NG：C+C、C+D、D+D

ベースプレートを置く目安

【Aタイプ/Bタイプ】：1枚

【Cタイプ/Dタイプ】：2枚

段差に設置する場合

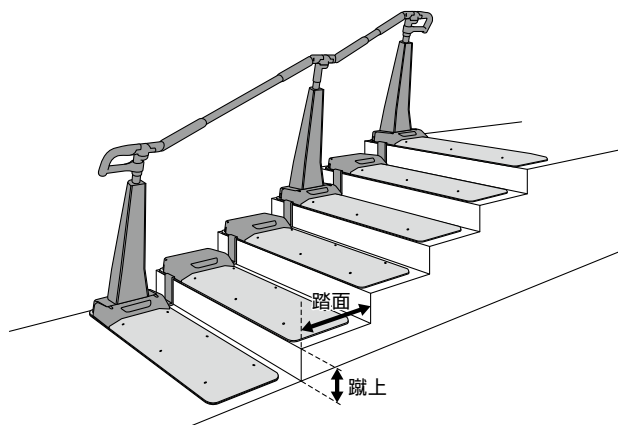


段差数	段差のピッチ	使用する伸縮手すり
2段	34～42cm	Aタイプ
3段	34～39cm	Cタイプ
	34～42cm	Dタイプ
4段	34～42cm	Aタイプ+Bタイプ
5段	34～39cm	Aタイプ+Cタイプ
	39～42cm	Aタイプ+Dタイプ

※6段以上の段差には設置できません。

【取り付け可能な段差高さ】

- ・蹴上寸法：14～21cm
- ・上段、下段、踏面寸法：30～37cm



警告

- ①ベースプレート同士が平行に設置できない、水平に置けない、段差スペースに収まらない場合は、設置しないでください。
- ②手すりの角度が左右・上下ともに45°以上になる場合は、設置しないでください。
- ③伸縮手すりを以下の組み合わせで連結しないでください。
NG：C+C、C+D、D+D、3本以上の連結
- ④支柱付ベースプレートおよびベースプレートは必ず連結金具で連結してください。

②エンドグリップやベースプレートが扉などに接触しないか確認してください。

※手すり寸法やベースプレート厚みはP2の寸法表を確認してください。

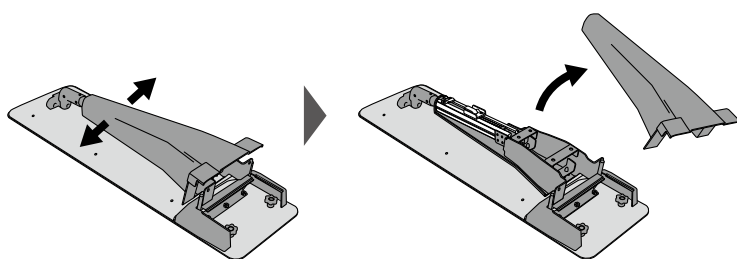
組み立て方法

ルーツ ウェイは現地での組み立てが必要となります。

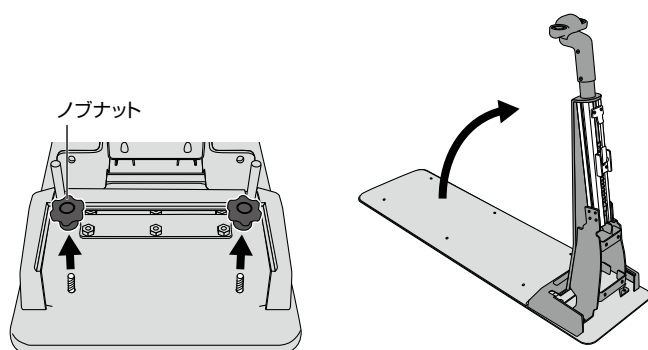
重量がありますので、ケガをしないように平らな場所で以下の手順で組み立ててください。

※5mmの六角レンチが必要です。 ※工具は付属していません。

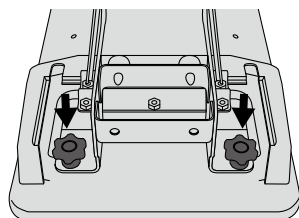
1 支柱の組み立て



①支柱付ベースプレートのカバー上側の両端を持って、開きながら外します。



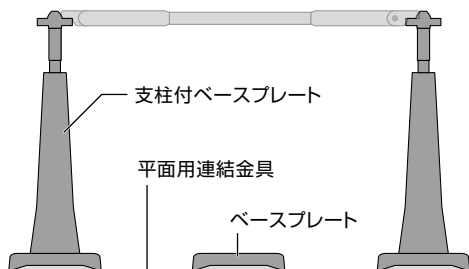
②支柱固定ノブナットを両側とも取り外し、支柱を起こします。



③支柱固定ノブナットを両側とも取り付けます。

2 ベースプレートを設置する

平面に設置する場合



- ①支柱付ベースプレートに平面用連結金具を取り付けます。
- ②支柱付ベースプレートを、使用する手すりの長さに合わせて置きます。
※手すり長さは調整可能です。(16cm)
※手すりは左右角度45度まで調整可能です。
- ③支柱付ベースプレートの間にベースプレートを利用者様の歩幅に合わせて置きます。

ベースプレートを置く目安

【Aタイプ/Bタイプ】：1枚

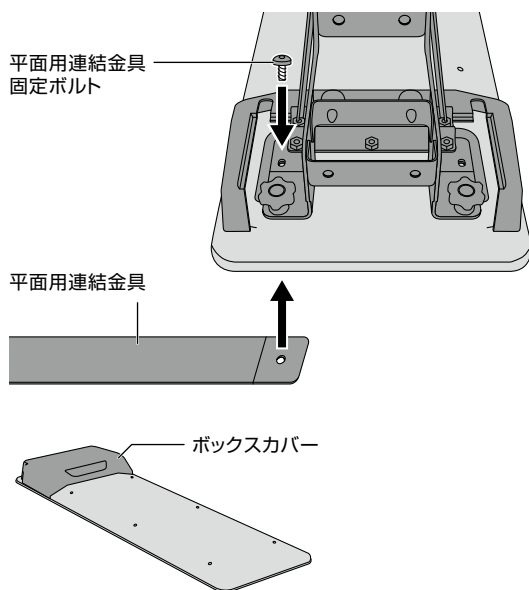
【Cタイプ/Dタイプ】：2枚



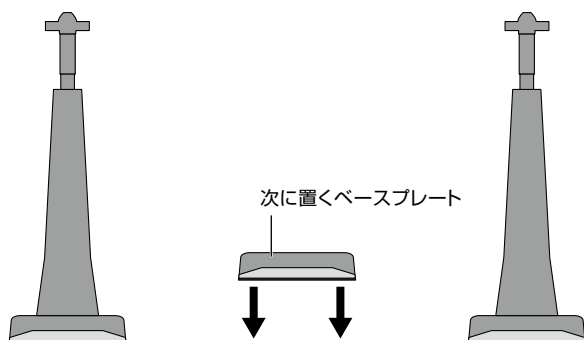
警告

- ①手すりと伸縮手すりの角度が45°以上になる場合や、2枚のベースプレートが平行に設置できない、水平に置けない場合は、設置しないでください。
90度連結(P10)をする場合を除きます。
- ②支柱付ベースプレートは、必ず連結金具でベースプレートと連結してください。それ以外の箇所連結金具が取り付けできない場合は、連結金具を取り付けずに使用することもできます。

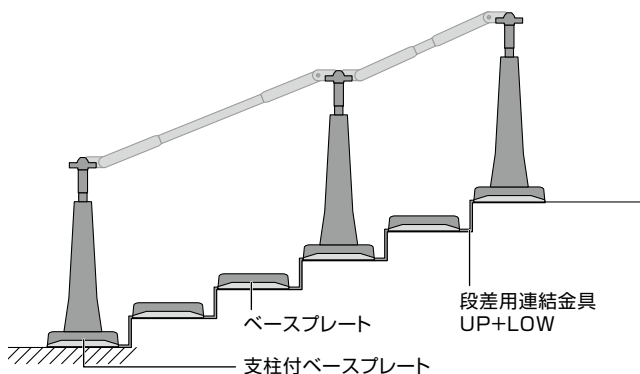
平面用連結金具設置方法



- ①支柱付ベースプレートのカバーを外し、プレート裏面に平面用連結金具を取り付け、平面用連結金具固定ボルトを5mmの六角レンチでしっかりと固定します。
※手すりを左右に角度を付けて設置する場合は、連結金具を斜めに取り付けます。
- ②すべての支柱付きベースプレートに平面用連結金具を取り付けます。
- ③連結金具を取り付けた支柱付きベースプレートを置きます。
- ④連結金具を踏むように次のベースプレートを置きます。
※ベースプレートが連結金具を3cm以上踏むように置いてください。
- ⑤これを繰り返して支柱付きベースプレートをすべて連結します。
※支柱付ベースプレート間にベースプレートが2枚以上ある場合は、ベースプレート同士も連結してください。

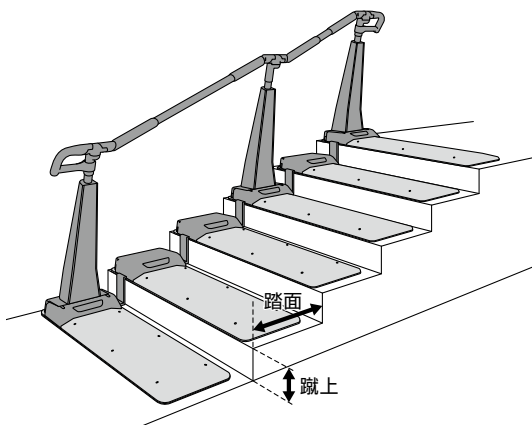


階段に設置する場合



【取り付け可能な段差高さ】

- ・ 蹴上寸法：14～20cm
- ・ 上段、下段、踏面寸法：30～37cm



①支柱付ベースプレートを使用する手すりの長さに合わせて置きます。

- ※手すり長さは調整可能です。(16cm)
- ※手すりは左右角度45度まで調整可能です。

②間の段差にベースプレート単体を置きます。

③段差用連結金具でベースプレート同士を連結します。

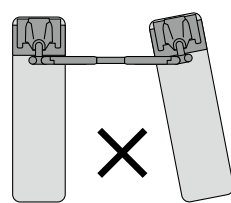
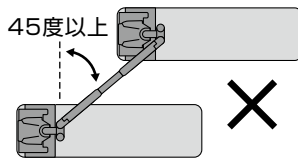
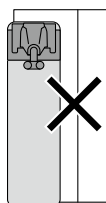
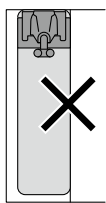
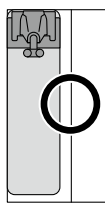
①ベースプレートは段差の先端に合わせ、段差からはみ出さないように設定してください。

②手すりと伸縮手すりの角度が45度以上になる場合や、2枚のベースプレートが平行に設置できない、水平に置けない場合は、設置しないでください。
※90度連結(P10)をする場合を除きます。

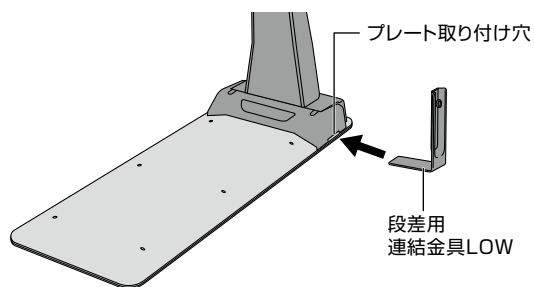
③支柱付ベースプレートは、必ず連結金具でベースプレートと連結してください。



警告



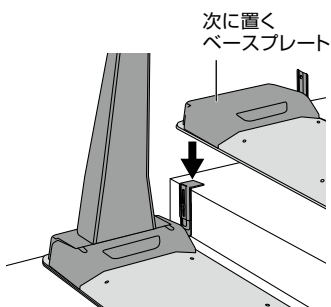
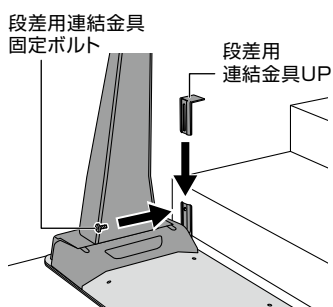
段差用連結金具設置方法



①一番下側の支柱付きベースプレートのハーネスカバー側面のプレート取り付け穴に連結金具LOWを差し込みます。

※手すりを左右に角度を付けて取り付ける場合は、連結金具を斜めに差し込んでください。

※連結金具は3cm以上差し込んでください。奥まで差し込める場合は、支柱の金具の上まで差し込んでください。



②段差の高さに合わせて連結金具UPを取り付け、固定ボルトをしめて固定します。

③連結金具UPの上に上段のベースプレートを置きます。

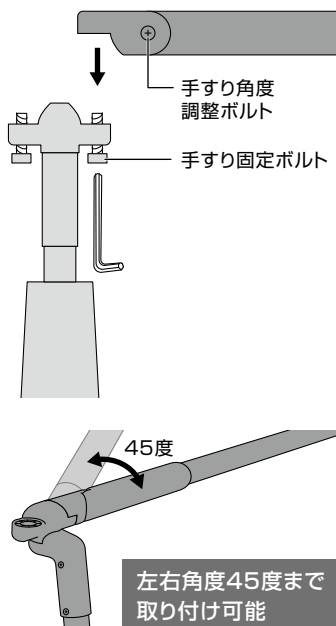
④これを繰り返してベースプレートをすべて連結します。

※最後の支柱付ベースプレートには連結金具を取り付けず、前のベースプレートに取り付けた連結金具を踏むだけになります。

組み立て方法

以下の作業はベースプレート側からの視点(支柱が奥側)となります。

3 伸縮手すりを取り付ける

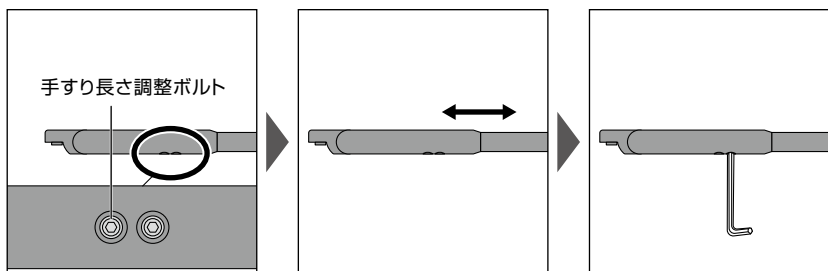


①手すり端部の手すり角度調整ボルトをゆるめます。

※高さ調整が終了するまでゆるめておいてください。

②支柱のジョイント部と手すり端部の位置を合わせ、手すり固定ボルトを下から差し込んで5mmの六角レンチでしっかりとめて固定します。

【手すり長さの調整方法】(調整幅：片側8cmずつ、合計16cm)

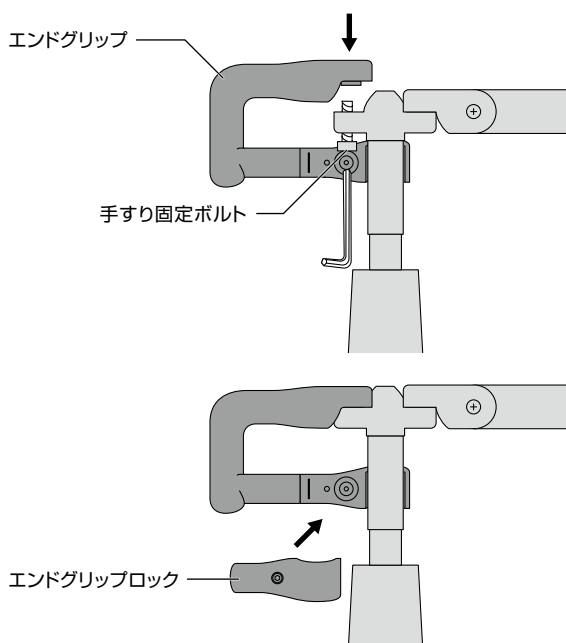


①手すり端部の下部にある固定ボルトを5mmの六角レンチでゆるめます。

②ジョイント部をスライドして長さを調整します。

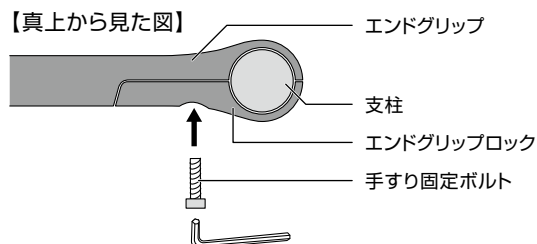
③ゆるめておいた固定ボルトをしっかりとめます。

4 エンドグリップを取り付ける

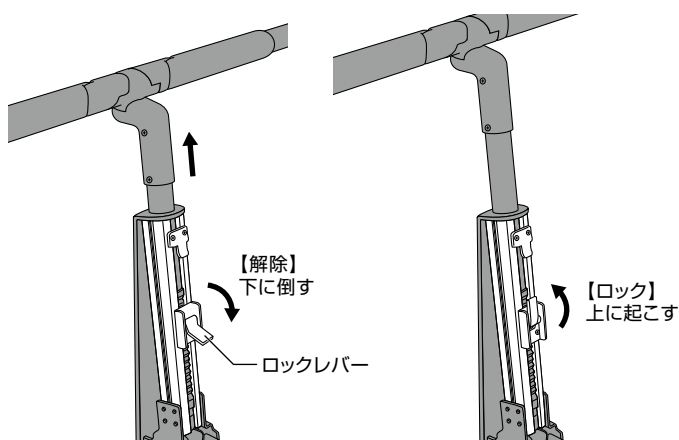


①支柱のジョイント部とエンドグリップ端部の位置を合わせ、手すり固定ボルトを下から差し込んで5mmの六角レンチでしっかりとめて固定します。

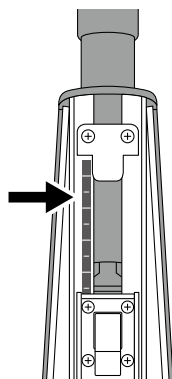
②エンドグリップのブラケットカバーを取り付け、手すり固定ボルトを5mmの六角レンチでしっかりとめて固定します。



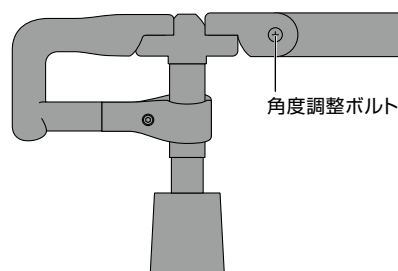
5 手すりの高さ調整方法



支柱の高さが
合わせやすい
目盛り付き



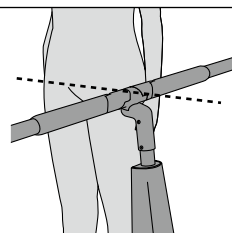
- ①支柱アウターカバーを外してロックレバーを下に倒して解除し、スライドレールをスライドさせて高さ調整を行います。
- ②高さを合わせたらロックレバーを上を起こしてロックします。
- ③すべての支柱の高さ調整ができれば、手すりのすべての角度調整ボルトを5mmの六角レンチでしっかりしめて固定します。



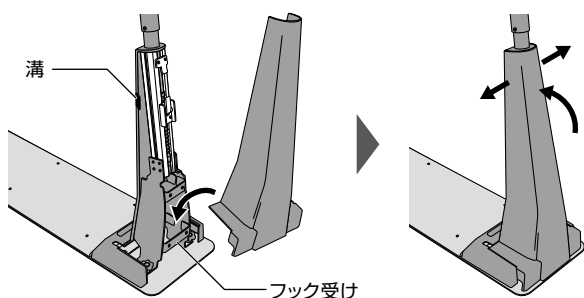
【フィッティング方法】

右図のように立ったとき、腰（大転子）の位置に手すりの上端がくるように高さを合わせます。

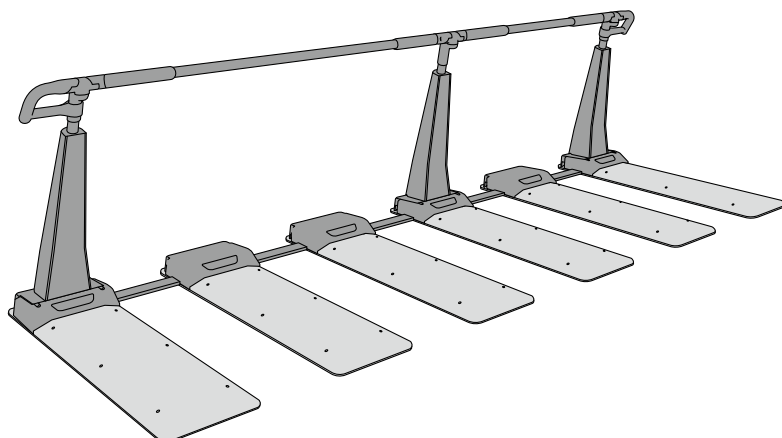
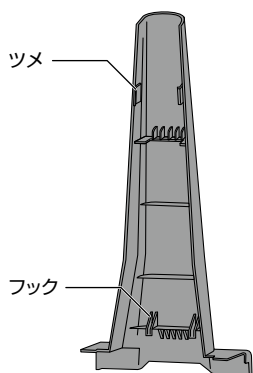
※高さ調整方法はあくまでも目安です。用途や利用者に最適な位置に合わせてください。



6 支柱カバーを取り付ける

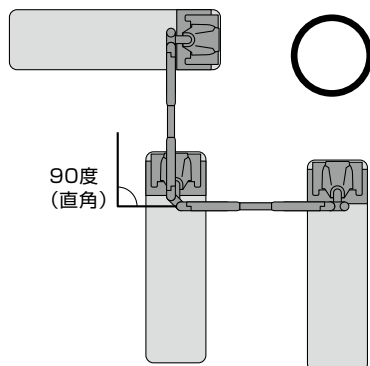


- ①支柱アウターカバー内側下部のフックを支柱プレートに引っ掛けるようにして取り付けます。
- ②支柱カバー上部の両端を開きながら押し込み、ツメを支柱の溝に入れます。

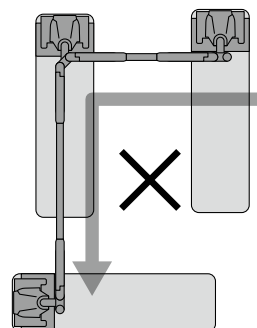
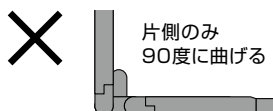
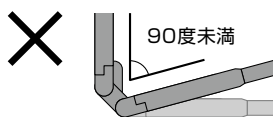


左右45度以上の角度で伸縮手すりを連結して設置する場合

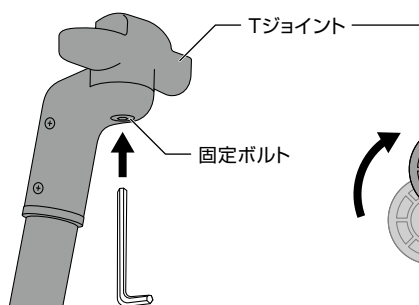
左右角度45度以上の連結は、90度(直角)の下記条件でしかできません。



【設置不可例】

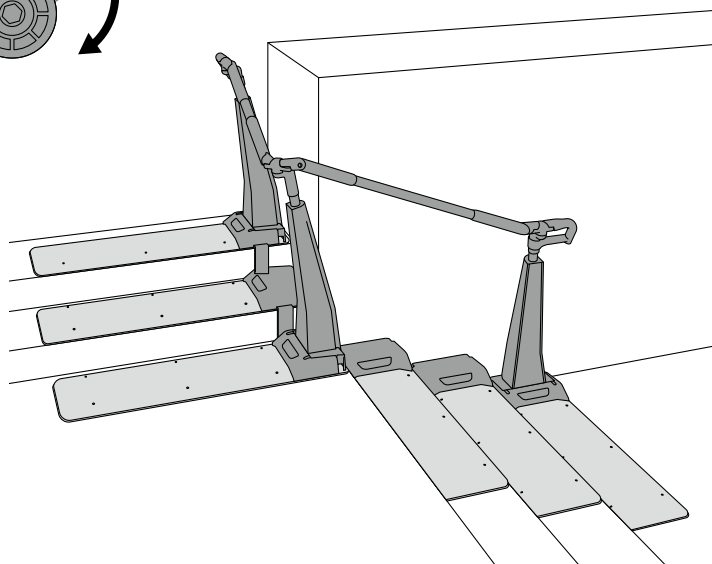
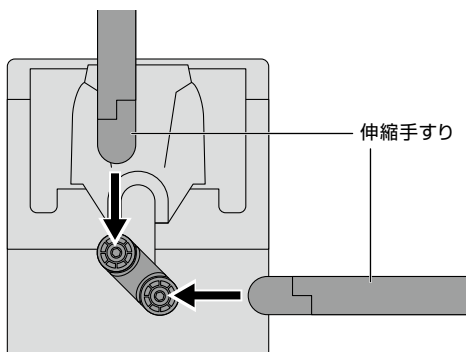


90度曲げて伸縮手すりを連結する方法



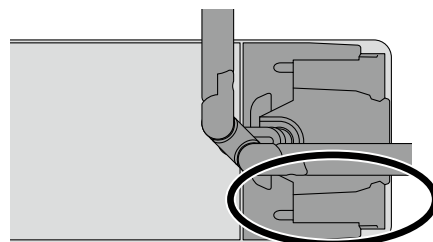
①スライド支柱先端のTジョイントの固定ボルトを
ゆるめ、45度かたむけます。

②伸縮手すりを取付けます。



警告

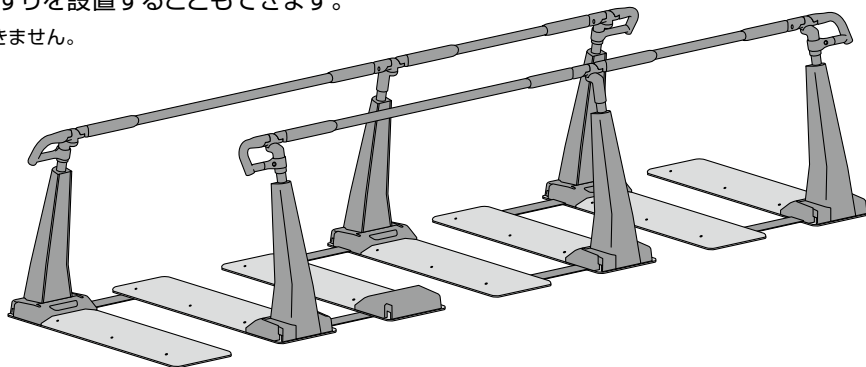
90度に曲げると支柱が手すりよりも内側に
出てくるので、足元に十分注意してください。



両手すりにして設置

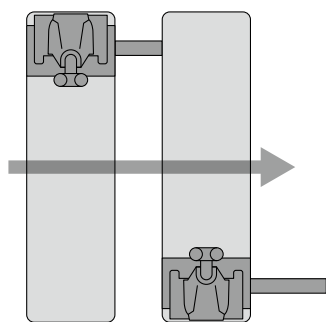
2台の製品を使って、左右両方に手すりを設置することもできます。

※両手すりで90度曲げて連結することはできません。

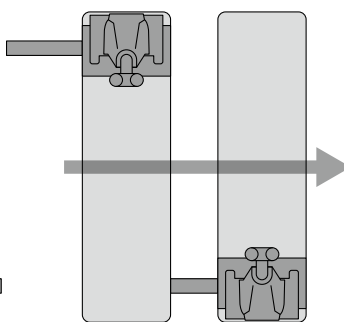


両手すりの設置方法

左手すり



左手すり

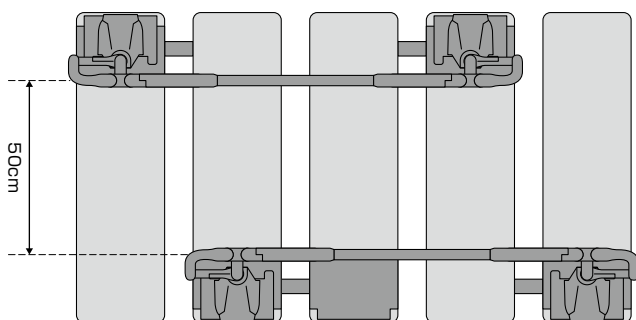


右手すり

右手すり

①左右の支柱付ベースを左右交互に設置します。

※連結プレートはベースプレート間の左右どちらかに取り付けてください。



②空いている箇所があれば、ベースプレートを置きます。

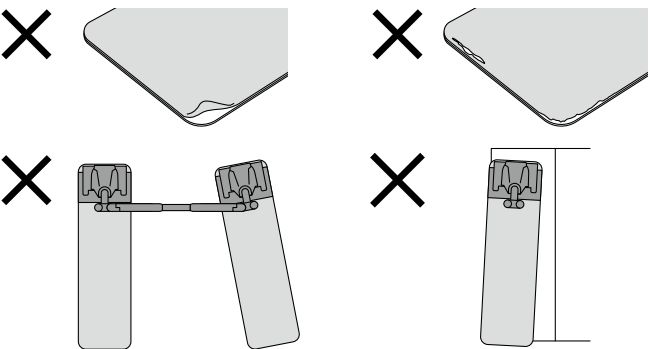
③伸縮手すり、エンドグリップをそれぞれ接続します。

点検項目

●ルーツ ウェイ チェックシート

下記の点検項目を確認してください。

異常があった場合は、お求めの販売店または(株)モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。

点 検 項 目		確 認	
1	各部のガタつきの確認 ・ 手すりに力をかけたときに、伸縮手すり・エンドグリップ・支柱・ベースプレートにガタつきがありませんか？	YES ☐	NO
2	伸縮手すり・エンドグリップの各種固定ボルトの確認 ・ 伸縮手すりのジョイント部、長さ調整部、角度調整部の固定ボルトがゆるんでいませんか？ ・ エンドグリップのジョイント部、ブラケット固定部の固定ボルトがゆるんでいませんか？	YES ☐	NO
3	支柱固定ノブナット、ロックレバーの確認 ・ 支柱固定ノブナットがゆるんでいませんか？ ・ ロックレバーはしっかりと上に起きていますか？	YES ☐	NO
4	ベースプレートの確認 ・ ベースプレートにゆがみなどの異常はありませんか？ ・ ベースプレートカバーのめくれや変形、摩耗はありませんか？ ・ ベースプレート同士が平行になるように設置されていますか？ ・ 段差に設置する場合、ベースプレートが踏面に収まっていますか？ 	YES ☐	NO
5	連結金具の確認 ・ 連結金具はしっかりと固定されていますか？	YES ☐	NO

症 状	確 認	処 置
手すりに ガタつきがある	手すりのジョイント部・長さ調整部・ 角度調整部の固定ボルトがゆるんで いませんか？	各ボルトの増しじめを行ってください。
	エンドグリップのジョイント部・ エンドグリップロックの固定ボルトが ゆるんでいませんか？	各ボルトの増しじめを行ってください。
	ロックレバーはロックされていますか？	ロックレバーをしっかりと上へ起こしてロックして ください。(P9参照)
	支柱固定ノブナットがゆるんで いませんか？	支柱固定ノブナットを増しじめしてください。 (P5参照)
	ベースプレートカバーがめくれている 外れていませんか？	ベースプレートカバーをしっかりと取り付け てください。
	ベースプレートの下に小石などが 噛みこんでいませんか？	小石などを取り除いてください。
	地面に傾斜や大きな凹凸が ありませんか？	傾斜の無い平らな地面にベースプレートを 置いて使用してください。 小さな凹凸がある場合は、すき間にゴムシートを 入れて調整してください。
	連結金具はしっかりと固定されて いますか？	連結金具をしっかりと固定してください。 (P6、P7参照)
	手すりや支柱、ベースプレートが 変形していたり、破損していませんか？	使用を中止し、お求めの販売店または(株)モルテン 健康用品事業本部お客様相談窓口までご相談くだ さい。
手すりが かたむいたまま 戻らない	支柱固定ノブナットがゆるんで いませんか？	支柱固定ノブナットを増しじめしてください。 (P5参照)
	手すりや支柱、ベースプレートが 変形していたり、破損していませんか？	使用を中止し、お求めの販売店または(株)モルテン 健康用品事業本部お客様相談窓口までご相談くだ さい。



警告

使用中にゆるみやガタつきが発生した場合は、使用を中止し必ず貸与事業所へ相談してください。

上記の処置で直らなかった場合、またはその他の現象の場合は、お求めの販売店または
(株)モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口までご相談ください。

株式会社 モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口

TEL(082)578-9226

〈電話による受付時間〉月曜日～金曜日／9:00～17:00 ※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く

お手入れ方法

汚れの落とし方

●伸縮手すり、エンドグリップ、支柱

柔らかい布で乾拭きするか、水拭きしてください。

汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で薄めて柔らかい布に浸し、よく絞ってから清拭してください。

仕上げに水拭きしてください。

水拭きした後は、乾いた布で水分をふき取ってください。

使用前に手すりがすべらないか、必ず確認して使用してください。



●ベースプレート、ベースプレートカバー

毛先の柔らかいブラシなどで掃いて、表面の砂や土などの汚れを落としてください。

汚れがひどい場合は、水洗いしてください。洗った後は、しっかりと乾かしてください。



⊗ 有機溶剤（シンナーやベンジンなど）、殺虫剤、強酸性洗剤は使用しないでください。

⊗ ツヤ出し剤などを塗布すると、滑って転倒するおそれがありますので、使用しないでください。

⊗ 金属ブラシ、ナイロンたわしなどはキズをつけるため、使用しないでください。

⊗ 60℃以上の温度を加えないでください。

消毒のしかた

アルコール消毒剤や次亜塩素酸ナトリウム消毒剤で清拭消毒してください。

上記以外の消毒剤を使用する場合や、製品全体の消毒を行う場合は、お求めの販売店にご相談ください。

⊗ 次亜塩素酸ナトリウム消毒剤を使用する場合は、0.1%以下に希釈して清拭し、仕上げに水拭きしてください。

⊗ オゾンガスおよびホルムアルデヒドガスは使用しないでください。

⊗ 60℃以上の温度を加えないでください。

運搬・保管方法

運搬方法

運搬する場合は、伸縮手すりとエンドグリップを支柱から取り外して別々に運んでください。



警告

①組み立てた状態で運ばないでください。

②車両で運搬する場合は、上に重量物を重ねたり、不安定な積み方で運搬しないでください。



注意

伸縮手すりを支柱から外す場合は、ジョイント部の固定ボルト／ネジをゆるめて取り外してください。

手すり長さ調整ボルトと手すり角度調整ボルトは取り外さないでください。

保管方法

汚れを取り除き、よく乾燥させて保管してください。

直射日光の当たらない場所で保管してください。（材質、色が変わるおそれがあります）

湿気の多い場所では保管しないでください。（サビ、カビ発生の原因になります）

手すりを重ねて置いたり、不安定な状態での立て置き保管はしないようにしてください。

ルーツ ウェイは置くだけで使え、玄関まわりでの行動範囲を広げる床置き型手すりです。
下記内容を必ず守って使用してください。

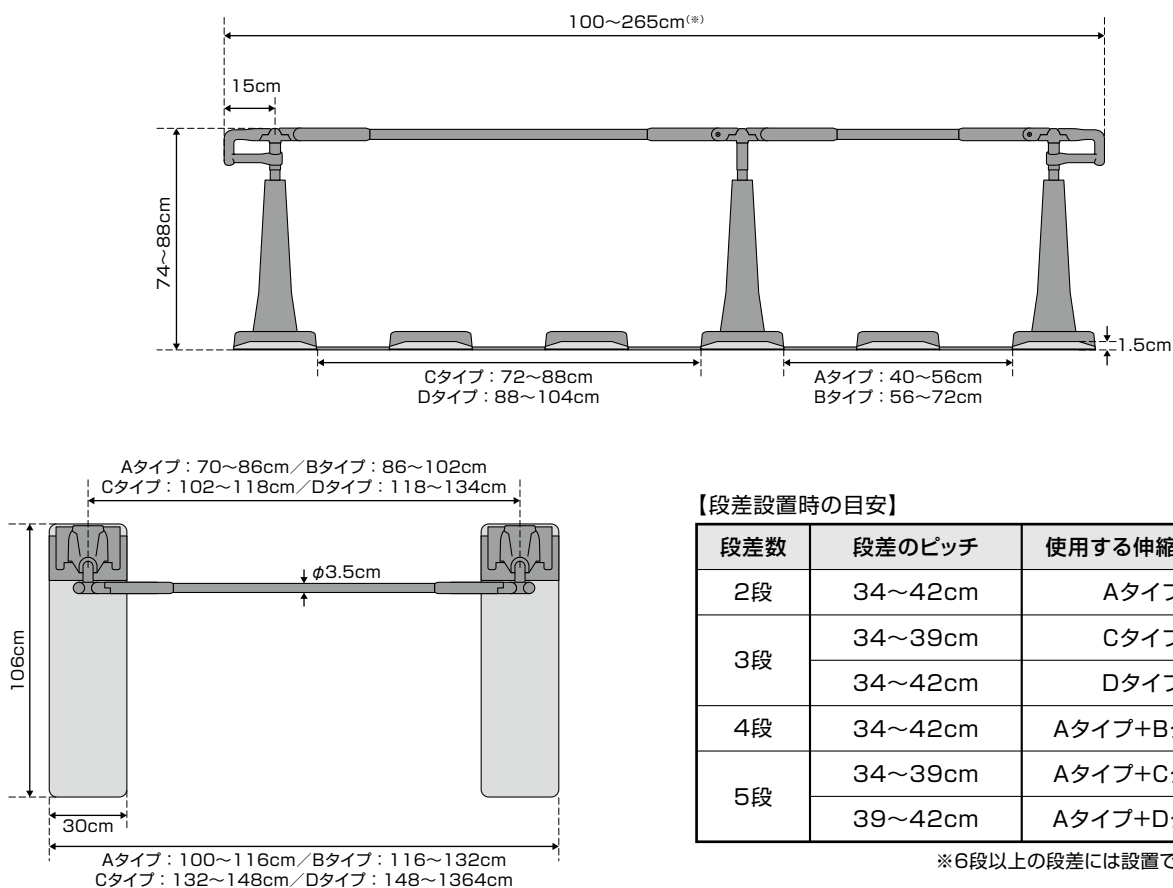


- ① **利用者様が自身の身体を十分に安定できない場合は、使用しないでください。**
介助が必要な場合は、必ず介助者が付き添って使用してください。
- ② **他社製品と連結して使用しないでください。**
手すりが変形・破損したり不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ③ **製品に異常がある場合は、使用しないでください。**
使用中不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ④ **最大利用者体重を守ってください。**
最大利用者体重は100kgです。
- ⑤ **支柱の固定ノブナットや手すりのジョイント部固定ボルトなどがゆるんだ状態で使用しないでください。**
設置後や定期点検時に各部のノブナット・固定ボルトの締め具合をしっかりと確認してください。ゆるみがある場合は、しめ直してください。
- ⑥ **使用中にゆるみやガタつきが発生した場合は、利用を中止し、必ず貸与事業者へ相談してください。**
- ⑦ **利用者様の動線を十分に検討しないまま設置しないでください。**
本来の性能を発揮することができません。利用者様の動線に合わせて最適な位置に設置してください。
- ⑧ **手すりの高さや位置を利用者様の身体状態に合わせないまま設置しないでください。**
手すりの高さや位置は利用者様の身体状態に合わせ、最適な設定と設置を行ってください。
身体状態に合わない無理な高さや位置で使用すると体を痛める原因や、転倒しケガをするおそれがあります。
無理な姿勢で使用すると過大な負荷が発生し、転倒するおそれがあります。
- ⑨ **利用者様がベースプレートの上を通るように設置してください。**
反対側から手すりを使用すると手すりが不安定になり、ケガをするおそれがあります。
- ⑩ **斜面や砂利道、凸凹が大きい面、滑りやすい面、土間や芝生など柔らかい面の上に設置しないでください。**
使用中不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ⑪ **ベースプレート同士が平行に設置できない、水平に置けない、段差スペースに収まらないなどの場合は、設置しないでください。**
- ⑫ **手すりの角度が左右・上下ともに45°以上になる場合は、設置しないでください。**
- ⑬ **伸縮手すりを以下の組み合わせで連結しないでください。**
NG：C+C、C+D、D+D、3本以上の連結
使用中不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ⑭ **支柱付ベースプレートおよびベースプレートは必ず連結金具で連結してください。**
- ⑮ **風呂場などの常に水気のある場所には設置しないでください。**
- ⑯ **道路にはみ出すような場所には設置しないでください。**
車両との事故につながり、また歩行者がつまづき、ケガをするおそれがあります。
- ⑰ **製品が凍結・積雪している場合は、絶対に使用しないでください。**
手や足元が滑って転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ⑱ **手すり・支柱の間に頭・体・手足を入れないでください。**
- ⑲ **2人以上で同時に手すりを使用しないでください。**
手すりが不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ⑳ **手すりを横から引っ張ったり体をぶつけたりしないでください。**
手すりが不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
また、ベースプレートが持ち上がり、床面とのすき間に足の指などをさみ込み、ケガをするおそれがあります。
- ㉑ **手すりに座ったり、ぶら下がったり、踏み台にしないでください。**
通常の使用状態以上の力や衝撃が加わると、変形したり破損するおそれがあります。また転倒し、ケガをするおそれがあります。



- ① 本来の目的以外には使用しないでください。
本来の目的以外に使用すると製品が破損したりして思わぬケガをするおそれがあります。
- ② お客様による分解・改造は行わないでください。
変形・破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。
不具合が生じた場合は、必ずお求めの販売店または(株)モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。
- ③ 製品を移動させる場合には、手すりを外してから行ってください。
手すりを取り付けたまま移動すると、手すりや支柱が破損するおそれがあります。
- ④ 火気を近付けたり、ストーブ、ファンヒーターなどのそばで使用しないでください。
火気やストーブ、ファンヒーターの熱などにより製品を破損したり、火災につながるおそれがあります。
- ⑤ 有機溶剤やスプレータイプの殺虫剤などを直接噴射しないでください。
お手入れは本取扱説明書のお手入れ方法以外のやり方では行わないようにしてください。
消毒の場合は、柔らかい布などに消毒剤を付けてから清拭し、必ず仕上げに水拭きしてください。
有機溶剤などお手入れに適さない物は、使用しないでください。
- ⑥ 介護者など付き添いが必要な方が使用する場合は、十分注意してください。
介護者など付き添いが必要な方が使用する場合は、必ず付き添いの方と一緒に使用してください。
- ⑦ 地面とベースプレートとの段差でつまずかないように十分注意してください。
地面とベースプレートには段差があります。段差でつまずいて転倒しないように十分注意してください。
また、すり足で歩行される方が使用する場合は、十分注意してください。
- ⑧ 濡れた状態で使用する場合は、滑らないよう十分注意してください。
手や足元が滑って転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ⑨ 土や砂、雪などが付着している場合は、必ず清掃して使用してください。
- ⑩ 直射日光が当たり、製品が熱くなる可能性がありますので、十分注意してください。
- ⑪ 夜間など視界が悪い場合は、通行に注意して使用してください。

各部寸法および仕様



【手すり全長】

108タイプ	100～116cm	W186タイプ	170～202cm	W234タイプ	218～250cm
124タイプ	116～132cm	W202タイプ	186～218cm	W250タイプ	233～265cm
140タイプ	132～148cm	W216タイプ	200～231cm		
156タイプ	148～164cm	W218タイプ	202～234cm		

(※)265cm以上の連結はできません。

ルーツ ウェイ

品番 MNTPOW3A(108タイプ)／MNTPOW3B(124タイプ)／MNTPOW4C(140タイプ)／
MNTPOW4D(156タイプ)／MNTPOW5AA(W186タイプ)／MNTPOW5AB(W202タイプ)／
MNTPOW5BB(W216タイプ)／MNTPOW6AC(W218タイプ)／MNTPOW6AD(W234タイプ)／
MNTPOW6BD(W250タイプ)／MNTPOW6(フルセット)／MNTPOW4AAW(108両手すりタイプ)／
MNTPOW7AABBW(W202両手すりタイプ)

- 素 材：手すり部=アルミ+樹脂、支柱=鉄+アルミ+樹脂、ベースプレート=鉄+塗装+樹脂カバー
●本 体 サ イ ズ：フラット設置時=全長220~290×全幅106×全高74~88cm
ベースプレート=幅106×奥行30cm
手すり部直径=3.5cm
伸縮手すり長さ=Aタイプ：53~69cm、Bタイプ：69~85cm、
Cタイプ：85~101cm、Dタイプ：101~117cm

- 重量：90kg(フルセット)
●最大利用者体重：100kg

※段差の目安：5段まで

■1年保証

開発・製造元

ISO9001 認証取得

ISO13485 認証取得

※床ずれ防止マットレス・体動センサの設計、
製造および付帯サービスにて取得

本製品の取扱説明書と使用方法動画は
下記QRコードからダウンロードいた
できます。



取扱説明書



動画で見る製品情報

株式会社 **モルテン**

健康用品事業本部

www.molten.co.jp/health

東京 札幌 仙台 埼玉 名古屋 大阪 広島 福岡

製品他、各種お問い合わせは

〒733-0036 広島市西区観音新町四丁目10-97-21

TEL.082-578-9226

E-mail: health@molten.co.jp

〈電話による受付時間〉月曜日～金曜日 / 9:00～17:00
※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く